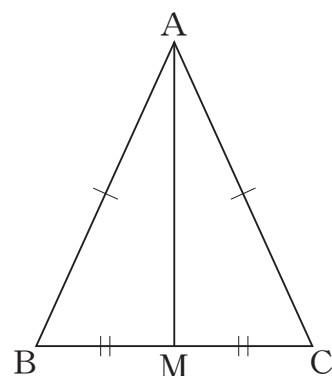


7 次の(1)から(3)までの各問いに答えなさい。

- (1) $AB = AC$ である二等辺三角形 ABC があります。辺 BC の中点を M として、直線 AM をひきます。このとき、 $\angle BAM = \angle CAM$ であることを次のように証明しました。



証明

$\triangle ABM$ と $\triangle ACM$ において、

仮定から、 $AB = AC$ …①

$BM = CM$ …②

共通な辺だから、 $AM = AM$ …③

①、②、③より、 から、

$\triangle ABM \equiv \triangle ACM$

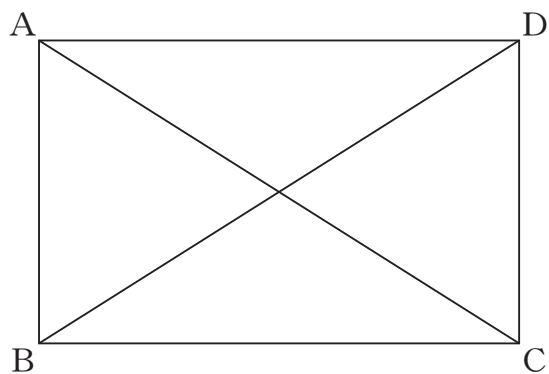
合同な図形の対応する角は等しいから、

$\angle BAM = \angle CAM$

上の証明の に当てはまる合同条件を、下のアからオまでの中から1つ選びなさい。

- ア 3組の辺がそれぞれ等しい
- イ 2組の辺とその間の角がそれぞれ等しい
- ウ 1組の辺とその両端の角がそれぞれ等しい
- エ 直角三角形の斜辺と他の1辺がそれぞれ等しい
- オ 直角三角形の斜辺と1つの鋭角がそれぞれ等しい

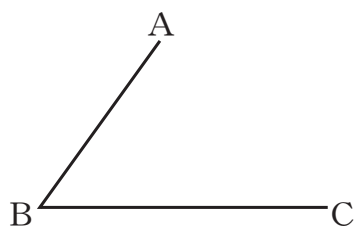
(2) 下の図で，四角形ABCDは長方形です。



長方形の対角線の長さは等しいといえます。

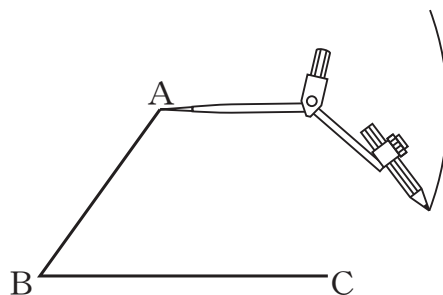
下線部を，上の図の頂点を表す記号と，記号 $=$ を使って表しなさい。

- (3) 下の図のように、点A, B, Cがあり、点Aと点B, 点Bと点Cを結びます。

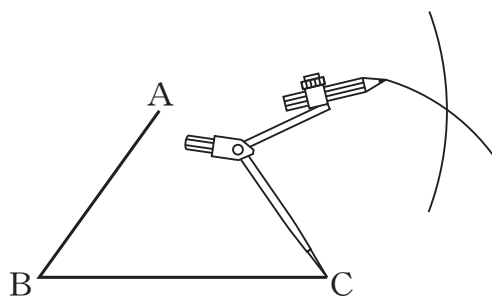


下の①, ②, ③の手順で点Dをとり、平行四辺形ABCDをかきます。

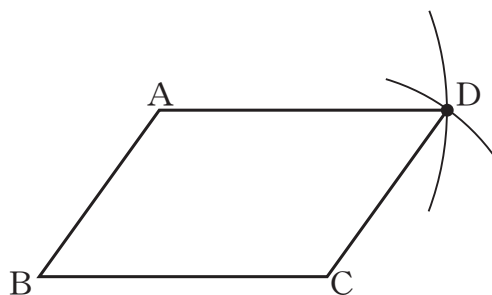
- ① 点Aを中心として、
BCを半径とする円を
かく。



- ② 点Cを中心として、
ABを半径とする円を
かく。



- ③ 交点をDとし、
点Aと点D, 点Cと
点Dを結ぶ。



前ページの①，②，③の手順では，どのようなことがらを根拠にして平行四辺形ABCDをかいていますか。下のアからオまでの中から正しいものを1つ選びなさい。

ア 2組の向かい合う辺がそれぞれ平行な四角形は，平行四辺形である。

イ 2組の向かい合う辺がそれぞれ等しい四角形は，平行四辺形である。

ウ 2組の向かい合う角がそれぞれ等しい四角形は，平行四辺形である。

エ 1組の向かい合う辺が平行でその長さが等しい四角形は，平行四辺形である。

オ 対角線がそれぞれの中点で交わる四角形は，平行四辺形である。